

第8回有機結晶プレシンポジウム開催報告

山形大学大学院有機材料システム研究科 片桐 洋史

第31回有機結晶シンポジウム開催日の前日11月1日、第8回有機結晶プレシンポジウムが大阪大学・吹田キャンパスの銀杏会館にて開催されました。参加者数は80名でした。今年度は現地実行委員の岡弘樹先生（大阪大学）のお世話のもと、昨年度に引き続き現地にて対面での開催となりました。是非多くの参加者に充実した講演を楽しんでいただきたいという現地実行委員の想いから、これまでのプレシンポジウムで最も多い4名の先生をお招きし、本シンポジウムと同じ会場で開催されました。若手の研究者や教員、学生を中心に多くの方にご参加いただき、興味深いご講演と活発な議論が行われました。初めて聞く人を想定したわかりやすく簡潔な説明、最新の研究内容、最先端の装置や技術、さらには研究哲学や研究技術の動向について貴重なお話をいただきました。休憩時間や閉会後には、学生を含めた若手研究者が自由に語り合う有意義な時間もありました。参加した学生からは、「これだけのすばらしい講演を無料で聞くことができるというのは信じられない」、「異分野に興味を持つきっかけになった」、「最新の構造解析に驚いた」といった感想が寄せられました。ご講演をお引き受けくださいました先生方に心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、プレシンポジウムの開催にあたって多大なご協力とご助言を賜りました部会役員や部会員の皆様、現地実行委員の皆様に心よりお礼申し上げます。



講演の様子：山田 裕貴 先生（左上）、植草 秀裕 先生（右上）、楊井 伸浩 先生（左下）、佐藤 寛泰 博士（右下）

第8回有機結晶プレシンポジウム

概要

- 主 催： 公益社団法人 日本化学会 有機結晶部会
 共 催： 公益社団法人 日本化学会 有機結晶ディビジョン，大阪大学大学院工学研究科
 会 期： 2023年11月1日（水）13:00～17:00
 会 場： 銀杏会館（大阪大学・吹田キャンパス）

プログラム

- 13:00～13:10 趣旨説明 片桐 洋史（山形大学大学院有機材料システム研究科）
 13:10～13:55 「"活イオン液体"の科学：特異な電池反応と多様な分野への展開」
 山田 裕貴 先生（大阪大学 産業科学研究所 教授）
 13:55～14:40 「実空間法と粉末未知結晶構造解析」
 植草 秀裕 先生（東京工業大学 大学院理工学研究科 准教授）
 14:55～15:40 「量子の時代における結晶材料の挑戦」
 楊井 伸浩 先生（九州大学 大学院工学研究院 准教授）
 15:40～16:25 「電子回折計Synergy-EDによるナノ結晶構造解析」
 佐藤 寛泰 博士（株式会社 リガク）